

《企業紹介》

同社はベトナムの大手食品加工会社である。主力事業はエビを中心とした水産物の加工及び販売事業で、売上高の95%程度を占めている。ベトナム南部ソクチャン省で270ヘクタールの広大なエビの養殖場を運営し、その周辺に設置した加工工場で製品（天ぷら用エビ、生エビ、冷凍エビなど）に加工している。エビの養殖（内部調達率は30%程度）から製品加工まで一貫した体制を構築していること、収容能力1万トン規模の冷凍倉庫を保有していること、販売先の多くが品質要求の高い日本や欧米などの先進国となっている点が特徴となっている。

なお、同社は2018年からパングループ（PAN、保有比率41.95%）の傘下に入っている。パングループは、2021年12月にタイの巨大財閥チャロン・ポカパン・グループのベトナム現地法人で畜産事業を手掛けるCPベトナムと、エビの養殖、加工、流通の進化に向けて提携することに合意している。CPベトナムも同社株式を16.56%取得しており、同社に対する技術移転や海外市場開拓支援が期待できる。

《2024年1-3月期業績》

2024年1-3月期の売上高は前年同期比44.8%増の1.4兆VND（ベトナムドン）となった。旧正月の日程の影響がみられるものの、エビの販売数量が1月に前年同月比45%増、2月に同9%減、3月に同42%増と堅調に推移したことが売上高の増加を牽引したとみられる。販売数量の増加は、前年に余剰となったエビの冷凍保存による利用を2024年1-3月期から新たに始めたことによるものとみられる。

粗利益は同19.7%増の964億VNDだった。エビの市況が前年同期に比べて弱含んだため、粗利益率が同1.4%ポイント低下の6.6%となり、粗利益の伸びは売上高のそれを大きく下回った。

営業利益は同13.2%増の573億VNDだった。営業費用が同30.7%増の390億VNDと、粗利益の伸びを大きく上回ったことが影響した。営業費用の増加は、販売数量の増加に伴って、販売費が同26.6%増の301億VNDとなったこと、一般管理費が同28.5%増の196億VNDとなったためとみられる。税引前利益は同13.4%増の574億VND、税引後利益は同13.8%増の497億VNDとなった。

同社は2024年12月期の売上高を前期比2%増の5兆1,870億VND、税引後利益を同15.9%増の3,200億VNDと見込んでいる。2024年1-3月期の実績の会社計画に対する進捗率は売上高が28.2%、税引後利益は15.5%となっている。

図表1 四半期業績の推移（単位 十億VND）

	2023年1-3月期		2023年4-6月期		2023年7-9月期		2023年10-12月期		2024年1-3月期	
		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)
売上高	1,008.4	-24.0	1,032.8	-26.8	1,793.4	2.3	1,252.8	3.5	1,460.7	44.8
粗利益	80.5	-31.4	88.5	-46.4	184.0	-3.6	139.9	-8.1	96.4	19.7
（粗利益率、%、%ポイント）	8.0	-0.9	8.6	-3.1	10.3	-0.6	11.2	-1.4	6.6	-1.4
営業費用（金融収支を含む）	29.9	-59.0	11.6	-76.0	96.4	-11.8	51.4	-27.7	39.0	30.7
営業利益	50.6	14.1	76.9	-34.1	87.6	7.3	88.5	9.1	57.3	13.2
税引前利益	50.7	11.9	77.2	-34.5	88.1	10.4	88.6	3.6	57.4	13.4
税引後利益（親会社株主帰属分）	43.7	7.3	68.4	-40.0	81.6	6.1	82.4	6.4	49.7	13.8

出所 各種データをもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長（金商）第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

有効期限作成日より180日

News20240425

主な事業 金融商品取引業

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク（カウンターパーティーリスク）、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。

サオタ食品(FMC)

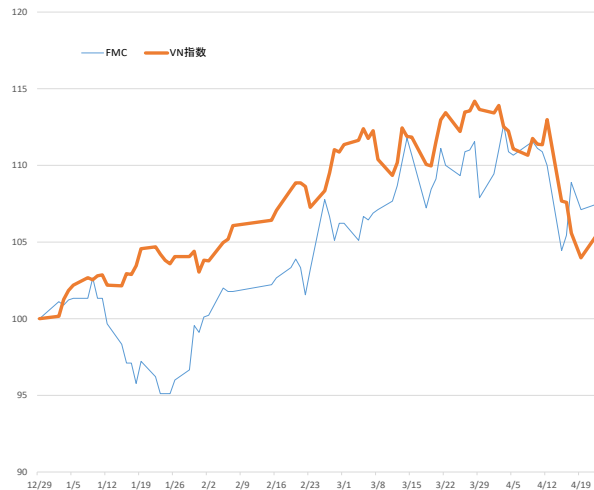


《株価の推移》

同社の株価とVN指数の2023年末終値を100としてそれぞれを指数化したものが図表2である。同社の株価パフォーマンスは、2024年の年初から概ね連動している。2024年の年初からアンダーパフォーム気味に推移していたが、4月24日時点の2023年末比上昇率はVN指数の7%に対して同社は9%となっており、足元では若干のアウトパフォームに転じている。4月24日の終値48,900VNDで計算した時価総額は3.1兆VNDとなっているが、この水準は2023年12月期実績の税引後利益2,760億VNDに対して約11倍となっている。

冷凍技術の向上により、余剰エビを冷凍保存して活用できる体制を整えつつある。そのため、今後は様々な加工用途に向けた販路の拡大、病害リスクの低減、原価率の安定などが期待できる。2024年4-6月期以降に技術革新のポジティブな影響が確認できれば、株価パフォーマンスの改善が加速することも期待できる。その一方、中国やアメリカの景気が減速し、エビの需要が落ち込むリスクにも目配りする必要があるだろう。

図表2 株価推移



出所 Investing.comのデータをもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より180日

News20240425

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。